

令和4年7月19日

墨田区における火災等の発生状況

STOP！！住宅火災

点検していますか？
住宅用火災警報器



本所消防署・向島消防署

目次

- 1 火災発生状況（令和3年中）・・・・・・・・・・ P1
 - (1) 火災件数・焼損床面積・死者数・傷者数
 - (2) 住宅火災の出火原因

- 2 住宅火災の死者発生状況（令和3年中）・・・・・・・・ P3
 - (1) 住宅火災の死者の状況
 - (2) 住宅火災による死者の推移と高齢者の割合
 - (3) 死者が発生した住宅火災の出火原因の内訳
 - (4) 住宅用火災警報器

- 3 救急件数（令和3年中）・・・・・・・・・・ P6
 - (1) 救急出場件数及び搬送人員
 - (2) 救急事故種別件数
 - (3) 程度別搬送人員

- 4 救急相談センターの活用について・・・・・・・・ P7

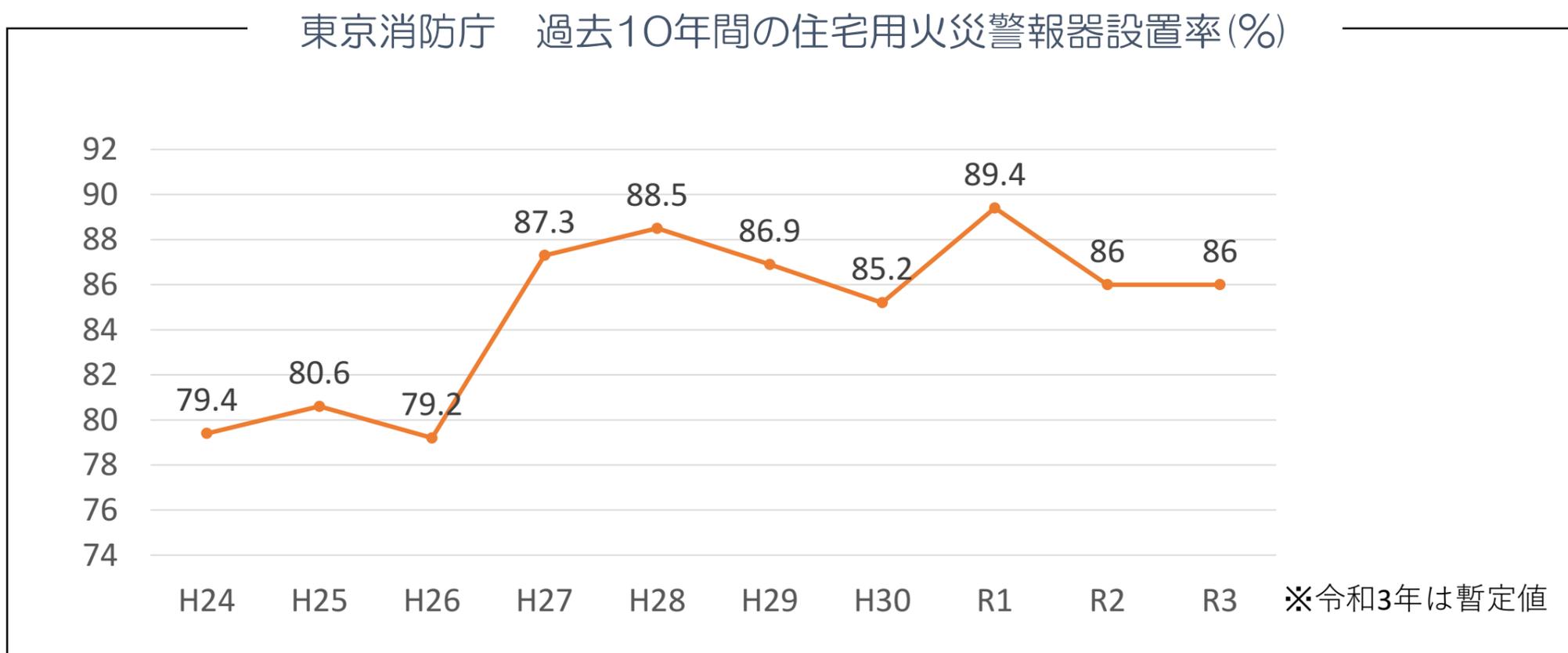
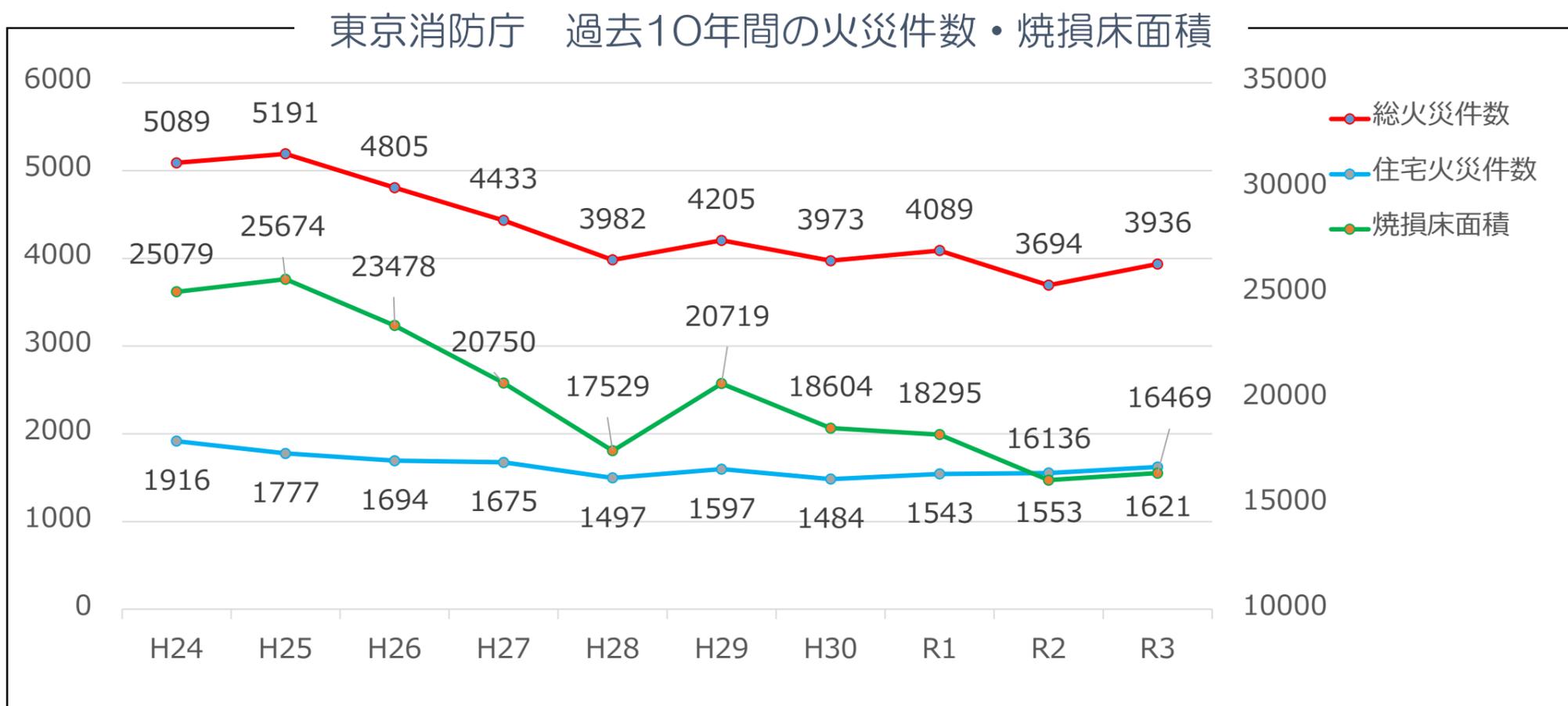
- 5 熱中症予防対策について・・・・・・・・ P8
 - (1) 過去5年間の熱中症による救急搬送人員
 - (2) 新型コロナウイルス感染症拡大防止の「新しい日常」における熱中症予防
 - (3) 令和3年中の熱中症搬送事例と予防のポイント

1 火災発生状況（令和3年中）

(1) 火災件数・焼損床面積・死者数・傷者数

※（ ）は前年比を示します。

	火災件数（件）	焼損床面積（㎡）	傷者（人）	死者（人）
東京消防庁管内	3,936 (+242)	16,469 (+333)	665 (-45)	87 (+1)
墨田区合計	81 (+4)	59 (-183)	10 (-12)	4 (+2)
本所消防署管内	50 (+2)	17 (-134)	8 (-5)	0 (-1)
向島消防署管内	31 (+2)	42 (-49)	2 (-7)	4 (+3)



(2) 住宅火災の出火原因

東京消防庁管内で、住宅火災の出火原因は、1位「こんろ」、2位「たばこ」、3位「放火」の順となっています。

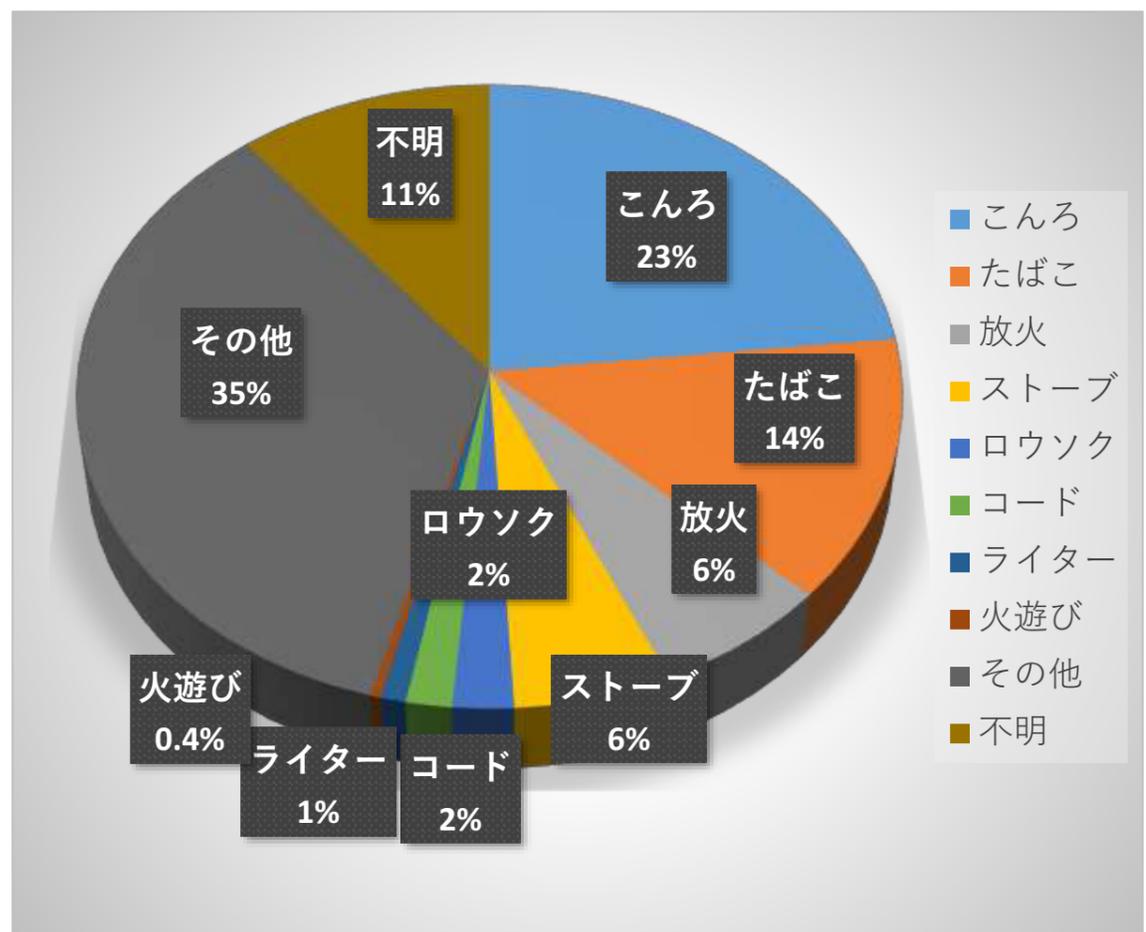
墨田区内は、1位「電気設備関係」、2位「こんろ」、3位「ガス設備関係」の順になっています。



《東京消防庁管内》 住宅火災の出火原因の内訳

住宅火災の主な出火原因

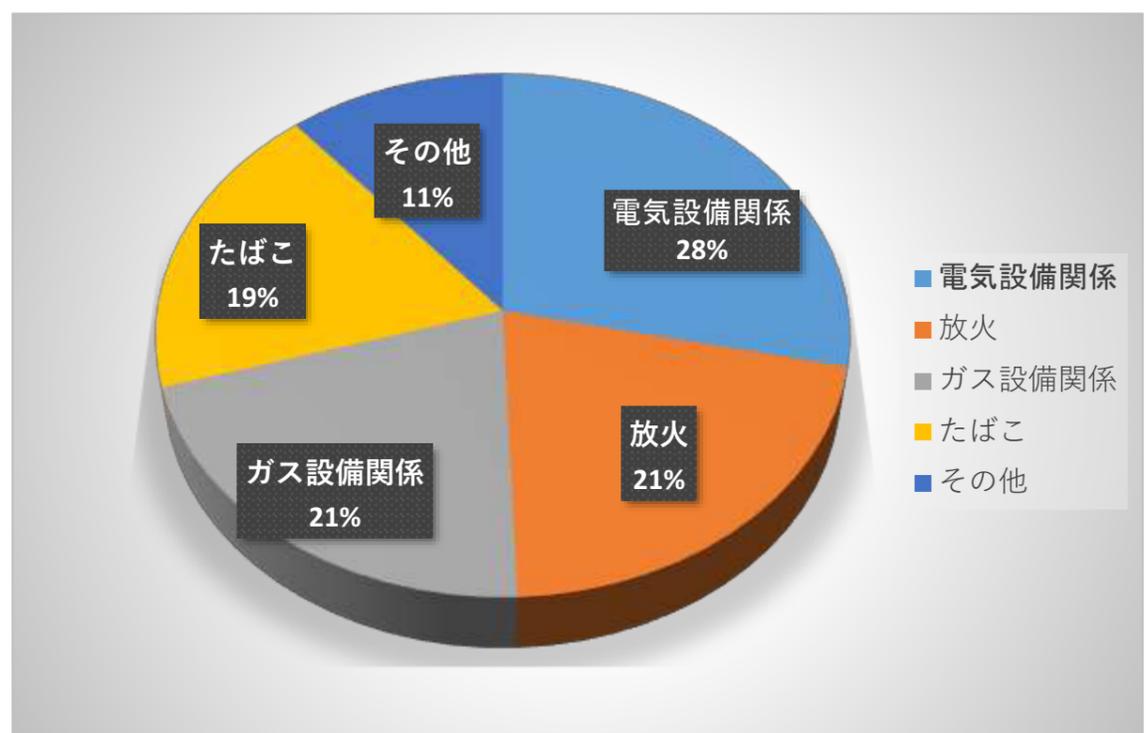
こんろ	378件
たばこ	220件
放火	105件
ストーブ	93件



《墨田区内》 住宅火災の出火原因の内訳

住宅火災の主な出火原因

電気設備関係	23件
放火	17件
ガス設備関係	17件
たばこ	15件
その他	9件



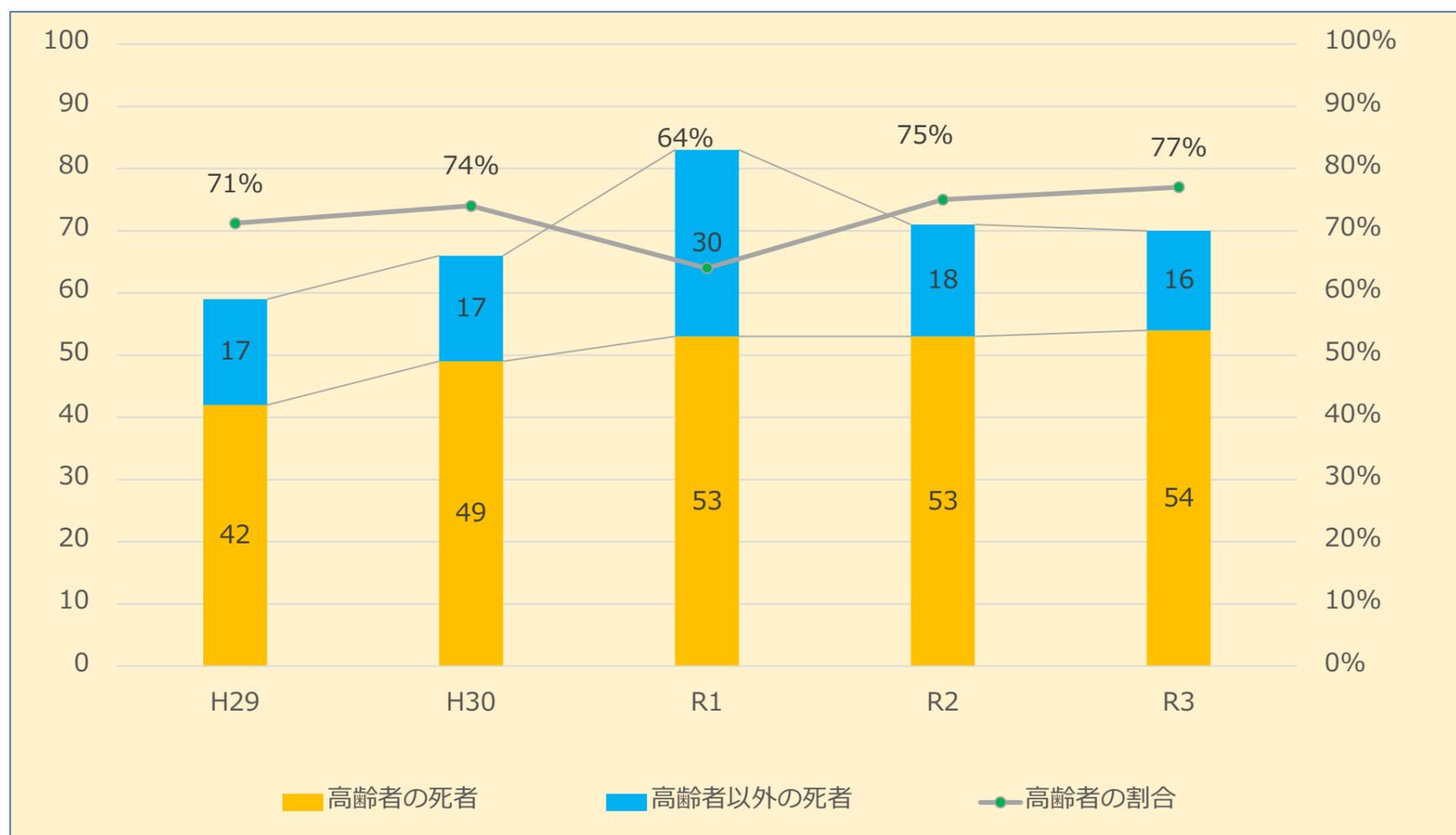
2 住宅火災の死者発生状況（令和3年中）

(1) 住宅火災の死者の状況

	H29	H30	R1	R2	R3
東京消防庁	59	66	83	7	70
高齢者 (65歳以上)	42	49	53	53	54
高齢者以外	17	17	30	18	16
墨田区	0	2	1	2	4
本所消防署	0	1	0	1	0
向島消防署	0	1	1	1	4

(2) 住宅火災による死者の推移と高齢者の割合

住宅火災による死者数の推移と高齢者の割合（過去5年）

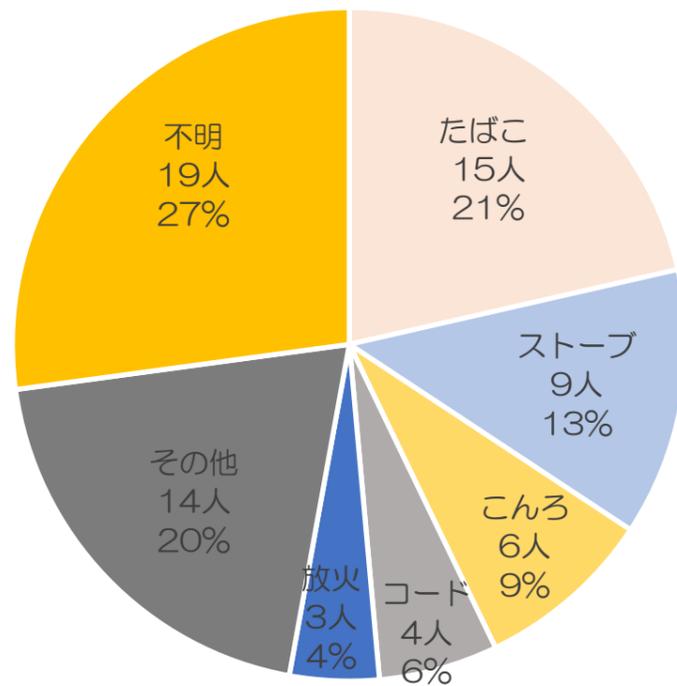


東京消防庁管内では、住宅火災により70名の方が亡くなっており、前年と比較すると1人減少しています。

このうち、高齢者が54人であり、全体の77%を占めています。墨田区内は、令和3年中の住宅火災の死者は4名でした。

(3) 死者が発生した住宅火災の出火原因の内訳

令和3年中の住宅火災における出火原因別の死者発生状況



※東京消防庁管内（速報値）

各年齢層の主な出火原因別死者数の割合

出火原因	年齢層 (%)		
	0～64歳	65～80歳	81歳～
たばこ	34.5	34.7	14.1
ストーブ	13.7	22.4	30.9
こんろ	7.2	9.0	10.2
電灯電話等の配線	7.4	5.6	7.4
配線器具	5.6	5.1	8.3
灯火（灯明）	2.4	2.8	8.2
こたつ	0.7	1.8	2.5
マッチ・ライター	2.1	2.2	2.9

※平成26年から平成30年までの全国の火災報告データ
 （令和2年8月24日総務省消防庁「高齢者の生活実態に対応した住宅防火対策ありかた検討会」
 資料抜粋）

住宅火災の死者を出火原因別に見ると、「たばこ」「ストーブ」「こんろ」が多くなっています。

また、出火原因別死者数を年齢層別に見ると、80歳以下は「たばこ」、81歳以上は「ストーブ」を原因とする火災が多くなっています。



(4) 住宅用火災警報器

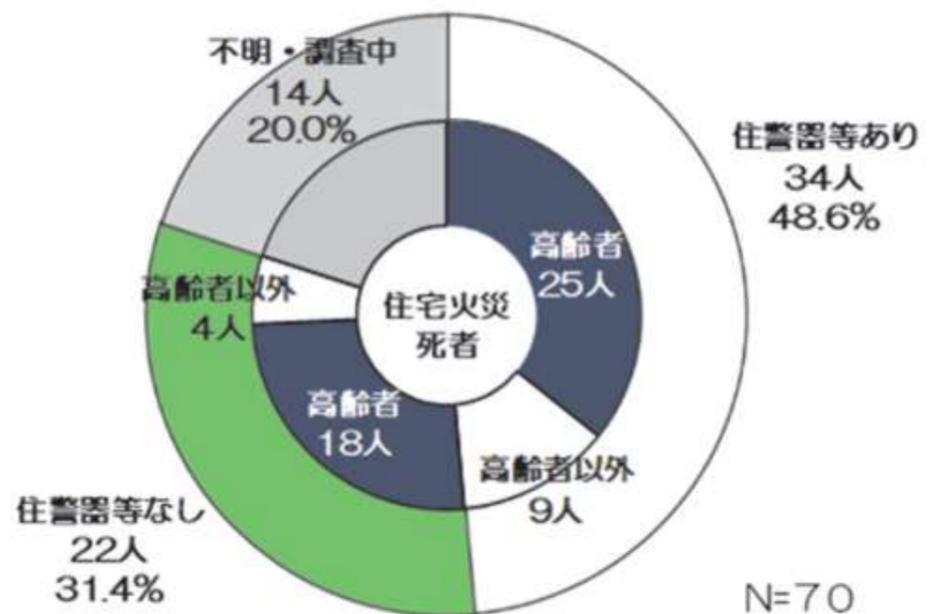
ア 住宅用火災警報器の設置

設置対象	全ての住宅に設置が義務付けられています。 <ul style="list-style-type: none"> ・新築住宅は、平成16年10月1日から ・すでにお住いの住宅は、平成22年4月1日からそれぞれ設置が義務付けられています。
設置場所	居間、リビング、子供部屋、寝室など普段使っている居室、階段、台所の天井、壁

イ 住宅用火災警報器設置別の住宅火災による死者発生状況

住宅用火災警報器の設置率は約9割ですが、住宅火災による死者70人中、住宅用火災警報器が設置されていない住宅における死者は22人であり、約3割近くを占めています。

この22人のうち18人は高齢者です。



住警器等設置状況別の住宅火災による死者

(5) 住宅用火災警報器の点検

●点検は定期的に

本体のボタンを押すか、付属のひもをひきます。
 正常な場合、正常を知らせる音声や警報音がなります。
 少なくとも年2回は点検をしましょう。

反応しない場合は、すぐに**交換**しましょう！

●交換の目安は10年

設置から10年以上の場合も**交換**しましょう！

設置年数は、設置の時に記入した設置年月や交換期限で確認できます。

記載がない場合は、製造年でおおよその時期がわかります。

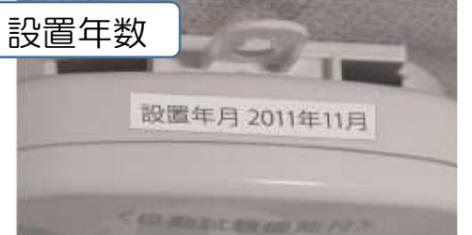
点検方法



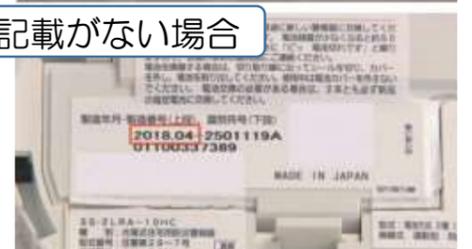
点検方法



設置年数



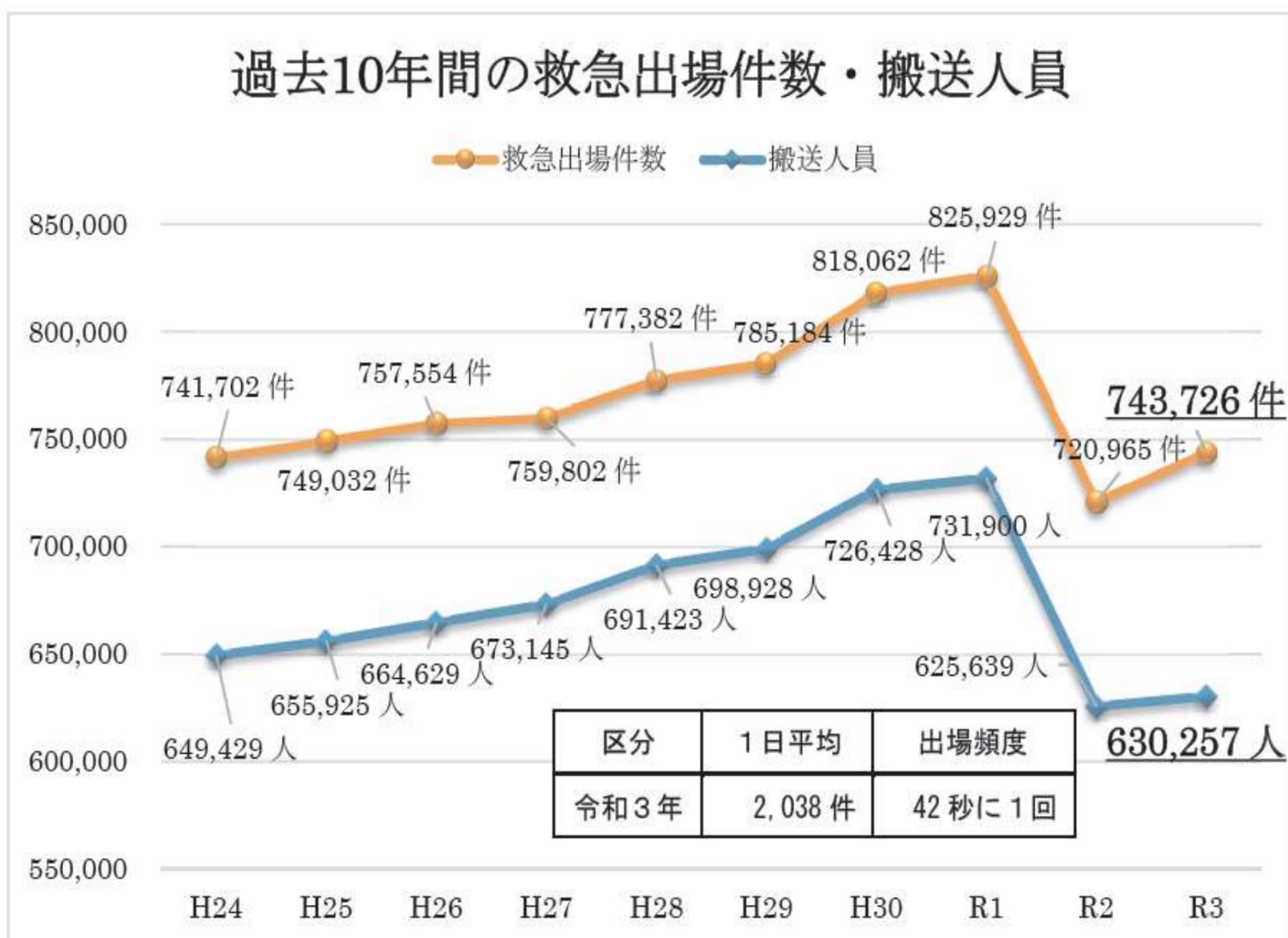
記載がない場合



4 救急件数（令和3年中）

(1) 救急出場件数及び搬送人員

	出場件数 (件)	搬送人員 (人)
東京消防庁管内	743,726 (+22,761)	630,257 (+4,618)
墨田区合計	16,375 (+158)	14,230 (+170)

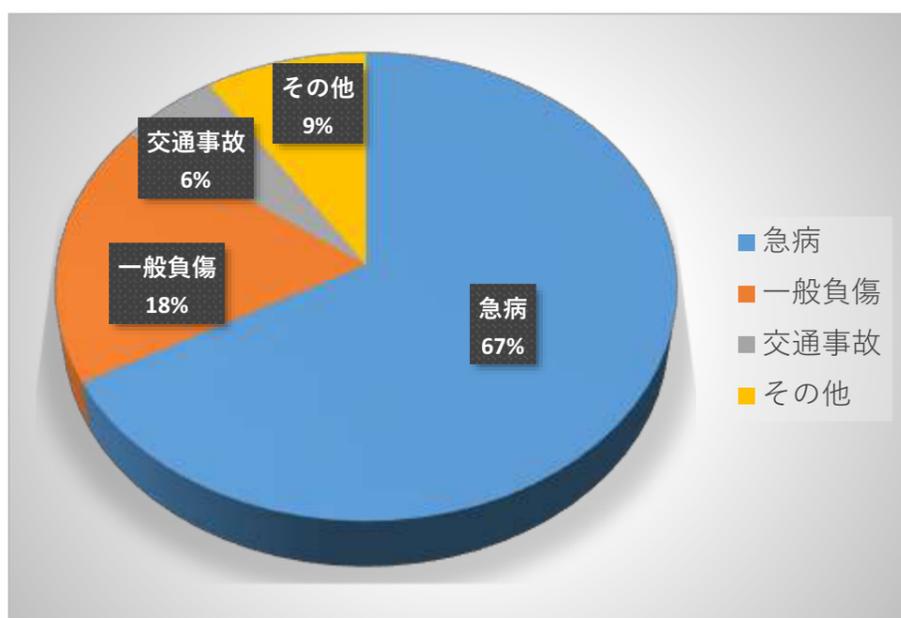


「出場件数」及び「搬送人員」とともに、令和2年の大幅減少から再び増加に転じ、令和3年度は「救急出場件数」が前年比22,761件、「搬送人員」が前年比4618人の増加となっています。

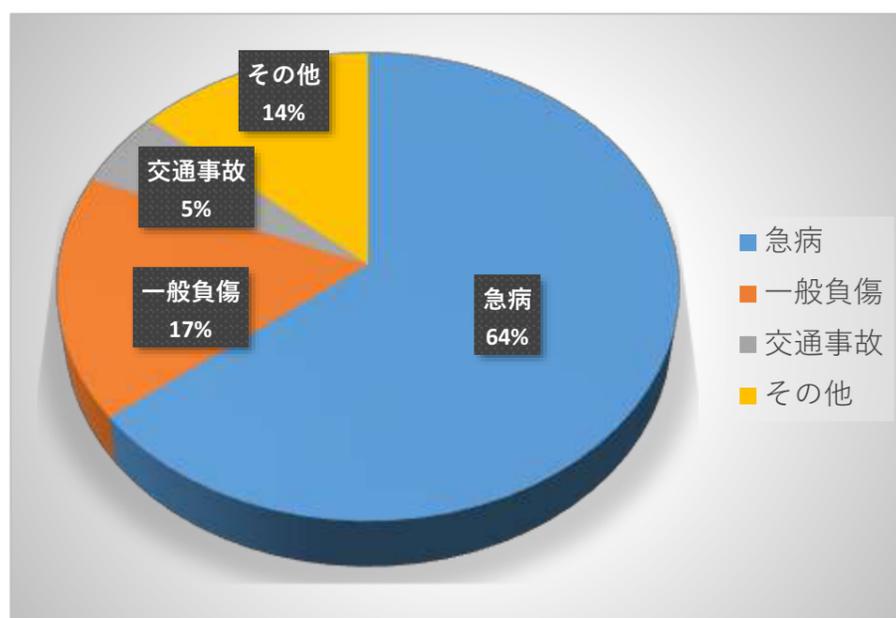
(2) 救急事故種別件数

	急病	一般負傷	交通事故	その他
東京消防庁管内	421,761	114,809	35,573	58,114
墨田区合計	9,158	2,393	759	1,920

【東京消防庁管内】



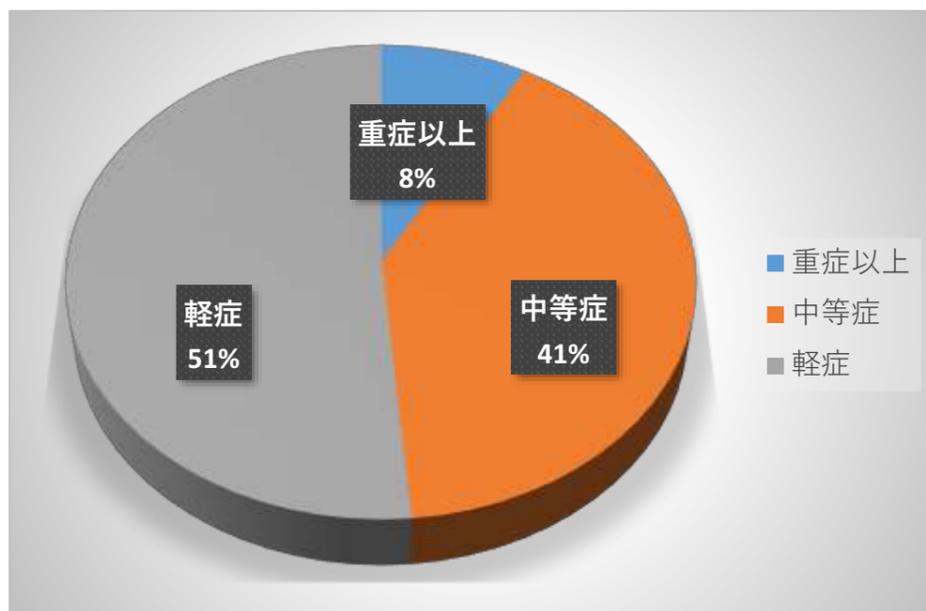
【墨田区内】



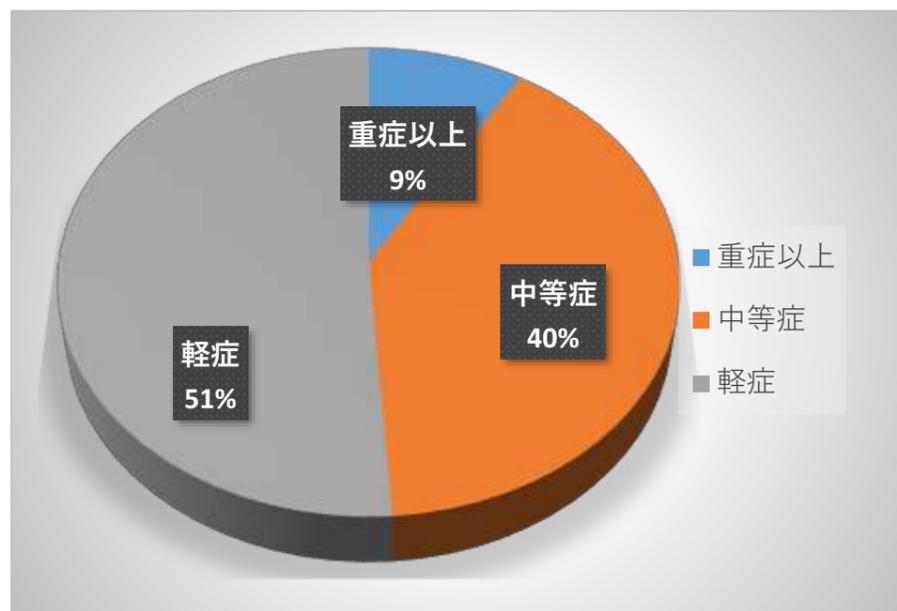
(3) 程度別搬送人員

	重症以上	中等症	軽症
東京消防庁管内	51,915	254,515	323,827
墨田区合計	1,262	5,685	7,283

【東京消防庁管内】



【墨田区内】



5 救急相談センターの活用について

救急車を呼んだ方がいいのか、救急病院の情報を教えて欲しいなど、急な病気やけがをしたときに迷った際は、東京消防庁救急相談センター「#7119」をご活用ください。相談医療チーム（医師、看護師、救急隊経験者等の職員）が、24時間年中無休で対応しています。



病院？ 救急車？ 迷ったら…



東京消防庁救急相談センター

#7119

こちらからもつながります **23区** 03-3212-2323 **多摩地区** 042-521-2323

電話でも!

知ろう 使おう #7119

ネットでも!

作者 古川 康平さん 府中市在勤

電話で相談
東京消防庁救急相談センター

ネットでガイド
東京版 救急受診ガイド

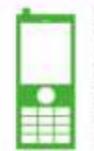
〈救急相談センターの主なアドバイス〉

- 症状に基づく緊急性の有無のアドバイス
- 受診の必要性に関するアドバイス
- 医療機関案内

救急相談として受けられない内容

●健康相談 ●医薬品情報に関すること ●セカンドオピニオンに関すること

病気やけがをした際に自ら緊急性の判断ができます。



スマートフォン用

携帯電話用

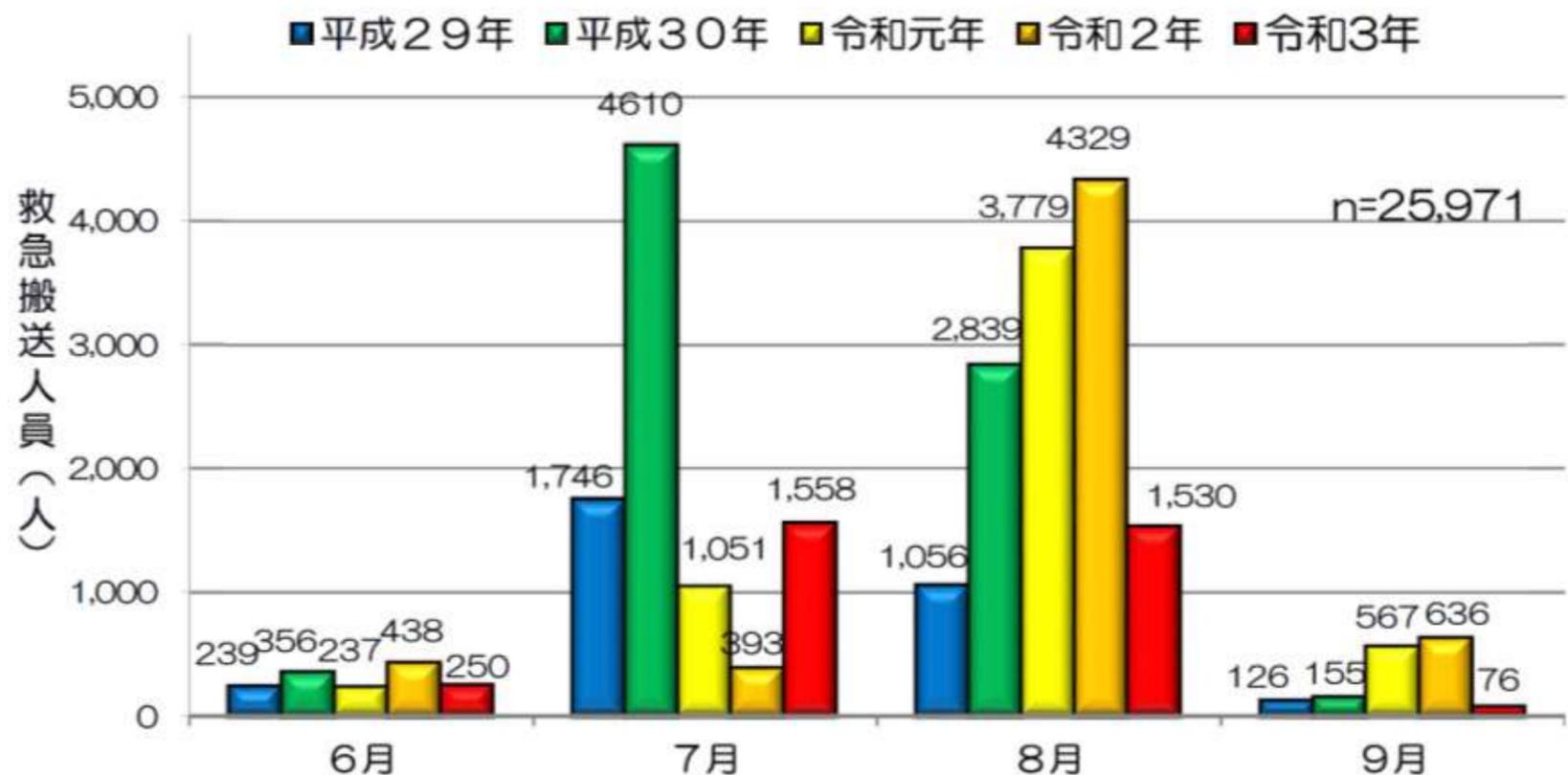
激しい頭痛や呼吸困難などの症状がみられたら、ためらわず119番を!

6 熱中症予防対策について

(1) 平成29年～令和3年中の熱中症による救急搬送人員【東京消防庁管内】

例年6月1日から9月30日までの4か月間に、熱中症（熱中症疑い等を含む。）で多くの方が救急搬送されています。

梅雨の合間の突然気温が上昇した日や湿度の高い蒸し暑い日が発生する6月頃から、熱中症による救急搬送が多くなります。



月別の熱中症による救急搬送人員

(2) 新型コロナウイルス感染拡大防止の「新しい日常」における熱中症予防

暑い時期にも安全に「新しい日常」を実践するために、それぞれの感染予防対策による熱中症リスクの増大を防ぐことが重要です。

① 適宜マスクを外しましょう。

屋外で人と十分な距離（2m以上）を確保できる場合は、熱中症のリスクを考慮し、適宜マスクをはずすようにしましょう。

② こまめに水分補給をしましょう。

マスク着用時は、激しい運動は避け、のどが渇いていなくても、こまめに水分補給を心掛けるようにしましょう。

③ こまめな換気を行いましょ。

冷房時でも換気扇や窓開放による喚起を行いましょ。その際、高温の外気で室温が高くならないよう、エアコンの温度設定をこまめに調整しましょ。

④ 日頃から体調管理をしましょ。

日頃の体温測定と健康チェックをしましょ。感染症対策だけでなく、熱中症を予防する上でも有効です。また、体調が優れない場合は、無理をせず自宅で静養しましょ。

参考文献：熱中症 環境保健マニュアル2022（環境省）より

(3) 令和3年中の熱中症搬送事例と予防のポイント

室内で熱中症になった事例

- エアコンが故障しており、夕方に家族が帰宅し、具合が悪そうな傷病者を発見した。
【7月 90代 熱中症（中等症） 気温27.7度 湿度97%】
- 自宅でテレワーク中、頭痛、ふらつき、嘔気があり、様子を見ていたが改善されなかった。
【8月 30代 熱中症（軽症） 気温34.9度 湿度65%】

<予防のポイント>

- ◇ 水分補給を計画的、かつ、こまめにしましょう。
- ◇ 窓を開け風通しを良くし、エアコンや扇風機等を活用して、室内温度を調整するなど、熱気を溜めないようにしましょう。
- ◇ マスクをしていると、汗の蒸発が妨げられ、脱水等を起こしやすくなります。屋外で、十分な距離（2m以上）を確保できる場合は、**マスクをはずす**などして、熱中症対策と感染症対策の両立に努めましょう。

乳幼児が車の中で熱中症になった事例

- 後部座席に子供を乗せた後、外から運転席に移動している途中、子供が誤ってドアロックボタンを押してしまった。
【7月 1歳 熱中症（軽症） 気温28.4度 湿度75%】
- 親が降車した際、遊んでいた車のキーでロックをかけてしまい、車内に閉じ込められた。
【8月 0歳 熱中症（中等症） 気温32.7度 湿度63%】



<予防のポイント>

- ◇ 少しの間でも子供を車内に残さないようにしましょう。
- ◇ 子供が、自分で内鍵をかけたり、車の鍵で遊んでいて誤って、ロックボタンを押してしまい閉じ込められる事故が発生しています。車を降りる際は、鍵を持って降りましょう。

運動中に熱中症になった事例

- 体育で20mシャトルランを実施、参加した児童2名がそれぞれ手足のしびれを訴えたもの。
【6月 10代 熱中症（中等症） 2名 気温31.0度 湿度40%】
- 野球の練習中、嘔気、頭痛、脱水症状を発症し、様子を見ていたが改善しなかったもの。
【7月 10代 熱中症の疑い（軽症） 気温31.8度 湿度66%】

複数の熱中症患者が発生した事例

- 体育祭の練習をしていた複数の生徒が頭痛等を発症した。
【6月 10代 熱中症（中等症） 4名 気温27.7度 湿度60%】
- 課外授業中に、複数の生徒が嘔気、頭痛を発症した。
【7月 8歳・9歳 熱中症（軽症） 9名 気温29.0度 湿度66%】

<予防のポイント>

- ◇ 水分補給を計画的、かつ、こまめにしましょう。
- ◇ 屋外では帽子を使用しましょう。
- ◇ 襟元を緩めたり、ゆったりした服を着るなど服装を工夫しましょう。
- ◇ 指導者等が積極的、計画的に休憩をさせたり、体調の変化を見逃さないようにしましょう。